

## キリンググループ 2017年10月販売概況レポート

### 1. キリンビール社

- ビール類は、92%となった。
- ビール計は、昨年10月12日に「47都道府県の一番搾り」9県分を発売した反動でマイナスとなったが、リニューアルした「一番搾り」の缶は引き続き好調で、+8%とプラスで推移した。
- 発泡酒計は、96%となった。
- 新ジャンル計は、93%となった。
  - ・9月に発売した「のどごし ZERO」は発売2か月で年間目標の6割を達成した。
- RTD計は、103%となった。
  - ・「旅する氷結」は、当初予定の2.5倍に上方修正した目標170万ケースの約9割を達成した。
- ノンアルコールビール系飲料計は、166%となった。
  - ・「キリン 零 ICHI」がけん引し、市場全体でも7か月連続のプラスを維持した模様。

カテゴリー	10月 前年比
ビール類計	92%
ビール計	89%
発泡酒計	96%
新ジャンル計	93%
RTD計	103%

### 2. マルサン社

カテゴリー	前年比
ワイン合計	105%
国内製造ワイン計	101%
輸入ワイン計	110%

### 3. キリンパレヅ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	92%

以上